偏光によるステンドグラス&富士山の一日



● どんな実験なの?

図1の工作を行います。(約30分) Gの右側から見るとステンドグラスのように見えます。また Gを回すと模様の色が変わります。これは光の進み方を変える偏光の現象を利用しています。

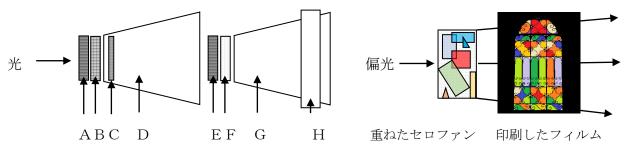


図 1 A&E: 偏光板、B: セロファン、C: フィルム、D&G: 紙コップ、F: シートレンズ、H: ガイド。

● 実験の仕方とコツ

Aを明るい方に向けます。Bを通った偏光はCの透明な部分を通り、次にEを通ります。このとき光はステンドグラスのように見えます(図1右)。さらにその像をレンズ(F)で拡大します。

● 発展

BとCを工夫すると面白いです。例えば富士山の画像を OHP フィルムに印刷し(①)、空の部分をハサミで切り取ります(②)。富士山の後ろの空の部分はセロファン **2枚**とします(③)。図 1、Gを回すと空の色が青からオレンジに変わります(④ \leftrightarrow ⑤)。



● 気をつけよう!

工作のとき手をハサミで切らないように注意しよう。

● もっと詳しく知るために

材料の情報を示します。

品 名	発売元・型式	金額	備考
シートレンズ	ケニス、D-45T、1-115-0770、	1, 944	「D-45T、シートレンズ」で
	凸レンズ、焦点距離:80mm		検索してみてください。
偏光板	アーテック、サイズ:	491	Amazon で買えます。
	80mm×80mm×0.4mm、10 枚入り		
カラーセロファン	(株) トーヨー、サイズ:32.0cm×	631	Amazon で買えます。
	44.0cm×0.02mm、透明、5枚入		
インクジェット用	プラス、IT-120PF、45-035、A4、	651	Amazon で買えます。
OHP フィルム	10 枚入り		

セロテープなど他のものは百円ショップで買えます。